



# 感動と興奮を与えてくれた パラリンピック競技を紹介!

やってみよう  
やってみよう  
応援しよう!

## 4 テニス

1対1、または2対2で、ネット越しにボールを打ち合い得点を競い合うスポーツ。オリンピックではトーナメント方式で行われるため、負けたら終わりの一発勝負で行われるんだ!

豊平区には平岸庭球場(地図⑧)や月寒公園(地図⑩)に広いコートがあるから、ぜひみんなもお友達やお父さんお母さんと一緒にプレーしに行ってみてね!



みんなはボッチャという競技を知っているかな?ボッチャは、「ジャックボール」と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げ、いかに近づけることができるかを競う競技だよ。老若男女問わず楽しむことができ、戦略と集中力が試されるスポーツなんだ!

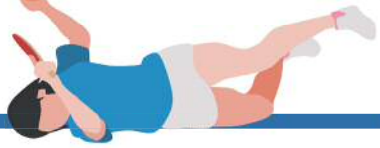
## 5 ボッチャ



## 2 卓球

「ピンポン」という呼び名ももつ卓球競技。オリンピックに出場する選手たちは、目にも留まらぬ勢いでボールを打ち合うよ!選手たちはみんな、「戦型」という自分自身のプレースタイルを持って戦っているんだ。

豊平区では、月寒体育館(地図⑨)や豊平区体育館(地図⑤)などでプレーできるよ!



## 1 競泳

みんなは、学校の体育で水泳の授業を行っていると思うけれども、オリンピックに出場する選手たちは、タッチの差で勝負がつくこともある競技なんだ。

自由形、背泳ぎ、バタフライ、平泳ぎのほか、1人で4泳法を泳ぐ個人メドレーや、4人でチームを組んで戦うリレー種目もあるよ。豊平区には、平岸プール(地図⑧)や豊平公園温水プール(地図①)があるから、ぜひみんなも足を運んでみてね!



## 6 ゴールボール

ゴールボールは、視覚障がいの選手たちが行う、対戦型のチームスポーツ。選手たちはみんな目隠しを装着し、鈴の入った音の鳴るボールを投げ合って競技するよ。ボールから鳴る鈴の音や、わずかな振動などを頼りにプレーするため、審判は試合前に「クワイエットプリーズ!」のコールをするんだ。

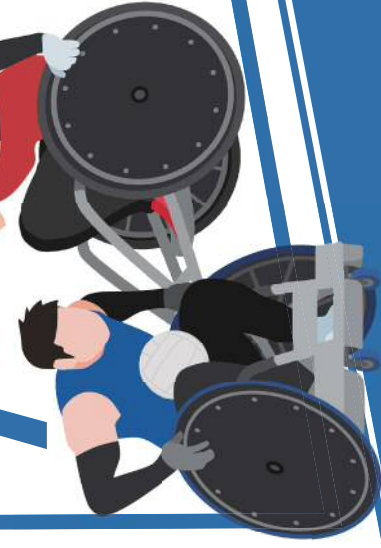
札幌市は、ウクライナチームとカナダチームのホストタウンとなっていて、代表チームとの国際交流を行っているよ。



## 7 車いすラグビー

車いすラグビーは、四肢に障がいのある車いすの選手たちが行うチームスポーツ。コートの広さはバスケットボールと同じで、コート上では4対4で戦うよ。

選手たちは、専用の球を「蹴る」こと以外の方法で運び、得点を競い合うんだ。車いす競技の中で唯一、車いす同士がぶつかり合いが認められていて、激しい戦いが繰り広げられるよ。



## 3 スポーツクライミング

みんなはスポーツクライミングって体験したことあるかな?オリンピックでは新種目として初めて行われた競技で、選手たちは垂直にそり立つ壁を自身の体ひとつで登っていくよ。テクニクが重要な競技なんだ。あらゆる壁を攻略するための判断力が重要な競技なんだ。

北海道総合体育センター(北海きたえーる)(地図⑪)のサブアリーナにはクライミングウォールが設置されているから、ぜひみんなもお父さんお母さんと一緒に体験しに行ってみてね!



※オリンピック競技について...  
 【参考】日本オリンピック委員会ホームページ「競技紹介」  
 ※パラリンピック競技について...  
 【参考】日本パラリンピック委員会ホームページ「競技紹介」